

Body Coloring

◆紫外線ゼロ・ダメージゼロの日焼け◆

ボディカラーリングとは、スプレータンニング、エアブラシ・タンニングと呼ばれ、スプレー・エアブラシを用いてカラーリングリキッドをミスト状に噴霧します。リキッドに含まれる糖質の成分のDHA（ジヒドロキシアセトン）が、表皮最上層の角質層内のアミノ酸に働きかけて褐色のお肌を創り出します。

カラーリングリキッドは速乾性のあるさらっとしたウォーターベースのリキッドで、保湿成分を配合しています。このリキッドがミスト状に噴霧されるため、スピーディに細部までいきわたり、均一で透明感のある艶肌を作り出します。

UVAを含め、紫外線を一切使用しません。また、DHAは、表皮最上層のみへの働きとなっているので安全です。効果は個人差がありますが、3日から1週間程度となります。塗布されたDHAは、自然に垢となって剥がれていきます。

所要時間は、全身でおおよそ30分～40分です。

カラーリングリキッドが定着するまでの時間は気候によって変動しますが、おおよそ8～10時間です。リキッド定着後は、シャワー等で洗い流してください。

※大会出場のためにBody Coloringを利用する場合は、必ずリキッドを洗い流してから大会に出場してください。

Body Coloringの特徴

- ミスト状で細かくリキッドを噴霧するので均一に塗布され、ムラのない仕上がりになり、自然で美しい褐色の艶肌を創ることができる。
- タンニング最中でも後でも修正が可能。
- リキッドの種類や塗布回数により色の濃さが調整できます。

<JBBF 公認サロンリスト>



<http://venus-eri.com/category/news>

◆ボディカラーリング時の注意◆

	カラーリング前	カラーリング直後 →リキッド定着まで	カラーリング後のお手入れ
	前夜は保湿液などでお肌 にたっぷりと水分を与え てください。	カラーリング後、8~10時間ほど でリキッドが定着します。 リキッドが定着するまでは、汗 や水との接触は一切避けて下さ い。 肌を擦る行為（例えばバッグや 衣服による摩擦）も避けてくだ さい。	カラーリングを持続させるため に、保湿液等でお肌にたっぷり と水分を与えてください。こ の際、スクラブ効果のあるロー ション等のご使用をお控え頂く と、より長くカラーリングを維 持することができます。
爪	つけ爪には影響はありま せん。		
衣服		できるだけゆったりとした衣服 の着用を心がけて下さい。	衣服についてカラーリングリキ ッドは、一般的な洗濯で落とす ことができます。 但し、素材によっては落ちない 場合があります。
入浴	カラーリング前にはできる 限りシャワーを浴び、 施 術時には肌にも何も塗布さ れていない状態にしてく ださい。 角質用ソープ、ボディタ オル、スクラブミット等 は前日までに行ってください。 必ず剃毛をしてムダ毛処 理を行ってください。 ム ダ毛がリキッドの肌への 付着を遮り、ボディカラ ーリングの効果が下がります。	カラーリングした夜は入浴をお 控え頂く方が、より効果的で す。 手を洗う時は、塗布したリキッド が落ちないようにご注意ください。 余分に手についたリキッドはウ ェットティッシュ・石鹸等でお 拭き取り下さい。	
その他	カラーリング当日は、保 湿液、香水、ボディロー ション・コロン、デオド ラントスプレー等々の使 用は控えて下さい。ま た、お顔はメイク等を落 として頂きます。	レザーや明るい色の布製の椅子 にじかにお座りにならないよう お気を付け下さい。 汗をかくとムラになることがあ りますので、ご注意ください。 最初のカラーリングから24~48 時間後に再度カラーリングを行 うと、カラーが定着しやすくな ります。	最初のカラーリング後は、週 1、2度の継続したカラーリング を行うことで、効果が持続しや すくなります。

※傷口がある場合はお知らせください。

※お薬を服用されている場合、また妊婦の方は、医師へのご相談をお勧めします。

※Tバックショーツ（できればコットン製）をご持参されると、綺麗なタンニングラインでのカラーリングが可能です。男性はボディビルパンツ（大会着用予定では無いもの）も可能です。

◆コンテストカラーリングにおける注意事項◆

- カラーリングは、大会前日、若しくは前々日に行い、必ず洗い流してから出場してください。カラーリングチェック時に色落ちで失格となってしまう場合があります。
- カラーリング後、8～10時間程（個人差有）でリキッドが定着しますが、定着時間は長く取って頂ける程より効果を高めます。定着後は必ずシャワーを浴び、定着しなかった余分なリキッドは洗い流して下さい。
- 1回のボディカラーリングで白肌を、コンテストの照明下で褐色に見えるようにするものではないため、事前にタンニングマシン等での日焼け又は複数回のボディカラーリングやセルフタンニンググローション（コンテストブラック）で下地を作ると、カラーリングの色艶が増して綺麗に仕上がります。
- ムダ毛がリキッドの肌への付着を遮って、カラーリング効果が得られてない可能性が生じます。そのため、剃毛等の処理を事前をお願いしております。カラーリング後のムダ毛処理は、リキッドが定着した後であっても肌の角質を削ってしまうとカラーリングの効果が下がりますのでご注意ください。
- リュック等のバッグのショルダーストラップでリキッドが擦れて色落ちする可能性があるのでご注意ください。
- リキッドが定着した後であっても、マッサージ等による肌への摩擦はカラーリング効果を下げてしまいます。マッサージ等は、カラーリングする前に済ませてください。
- 紫外線効果は含まれないため、カラーリング後の日焼けが可能です。